企業・団体名（　株式会社ファネル　）

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

様式第3号

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

【基本的な事項】

	カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・個別面談であらゆる雇用条件等における差別を受けていないか確認している。					○			○		○						○	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・ハラスメントを行ってはならない旨を明確にし、周知、啓発している。					○			○								○	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・勤怠管理を実施しており、勤務中の休憩も時間を決めて取得している。								○									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・現在、外国人労働者はいない・採用する際には必要な労働環境を整える。				○				○		○							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・作業における問題点、改善点を上げて事故を未然に防ぐ取り組みを行っている。			○					○									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・毎日、全員が集まって顔を見ながらコミュニケーションをとり悩みを相談できるフラットで風通しの良い環境を整えている。			○														
7		【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・女性や高齢者が活躍できるよう就業規則の柔軟な勤務時間の対応などを定めて就労環境を整えている。					○			○		○							
8		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会				○					○									
9		【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・【予定】従業員のスキルアップに向けた研修の整備と実施を行う。				○				○	○								
10		【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済									○		○							

11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・廃棄物の分別を徹底し、リユースやリサイクルを行っている。											○	○		○							
12		【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・クールビズ＆ウォームビスの実施と環境省が推進する冷暖房の設定温度で削減している。							○						○							
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・省エネ、地球温暖化係数の低いエアコンを使用している。							○					○	○							
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・【非該当】有害化学物質を使用していません。			○			○					○	○								
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・【非該当】影響を及ぼすような自社活動がありません。						○									○					
16		【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	・節水に努め湧き水、井戸水を利用している。						○														
17		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○			○	○					○	○	○	○					
18		【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境													○								
19		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境								○						○							
20		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境													○	○	○	○					
21		【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	・段ボールを出来るだけリユースし、最終的にリサイクルへの分別を行っている。						○					○	○	○	○	○					
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・汚職、贈収賄禁止など含む公正な行動規範の周知、徹底を行っている。																○				
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・社訓をもとに会議等で法令順守（コンプライアンス）の重要性を発信している。																○				
24		【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・商品開発において違反行為のないように知的財産について教育している。								○	○											
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	・社員、顧客のデータは紛失や流出の防止のため管理、保管を徹底している。																○				
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会	・【非該当】紛争鉱物を取り扱っていません。																○				
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会	・取引先と環境に配慮したモノづくりや取り組みについて対話している。					○			○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○

28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・取引先への生産国での検針、検品の徹底を依頼し、さらに国内でもプレス工場で検針、検品を実施して安全性の確保に取り組んでいる。			○									○								
29		【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・顧客からの要望やクレームなど社内だけでなく取引先とも情報共有し改善につなげている。									○										
30		【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境							○						○	○	○	○				
31		【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	・大量生産、大量廃棄に向け受注生産での開発、展開に取り組んでいる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・SDGｓの周知と地域活性化に向けた商品を企画している。				○					○		○	○		○	○				○
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・社内で声を掛け合い、被災地やボランティア事業へ寄付している。・【予定】SDGs関連の売上の一部を関係機関や団体への寄付を考えている。				○								○			○	○			○
34		【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済									○	○		○	○	○						
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	・会社の規則や法令、社会で守られているルールについて徹底している。																	○		
36		【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	・社是、社訓、経営理念を明文化し、取り組むべきSDGｓについて伝えている。								○	○									○
37		【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会																		○		
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会																		○		
39		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済																		○		
40		【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会																		○		
41		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	・ステークスホルダーへの影響を把握するため・常に対話している。																	○	○	
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	・事業中断を想定した戦略の立案と保険への加入。									○		○		○				○		

43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済	・【予定】人、資産、経営資源など現状を把握し、事業承継計画の立案を行う。								○	○								○

【記載留意事項】
・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。　また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（２０２１年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むＳＤＧｓに関する内容（水素・燃料電池、４パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17